

事業報告

令和3年度 一般社団法人さいたまスポーツコミッション事業報告書 (令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

1 設立目的及び概況

(1) 設立目的

さいたま市及び周辺地域にあるスポーツ資源や特徴ある観光資源を最大限活用し、各種競技大会等スポーツ関連イベントの積極的な誘致等の事業を通じて、地域のスポーツ機会を創出することにより、地域スポーツの振興と地域経済の活性化を図ることを目的とする。

(2) 概況

① 設立年月日 平成30年12月10日

② 基金 1億1,450万円

③ 実施事業

ア スポーツイベント等の誘致に関する事業

イ スポーツイベント等の運営支援に関する事業

ウ スポーツイベント等の実施に関する事業

エ スポーツ施設等の管理運営に関する事業

オ スポーツビジネスの創出に関する事業

カ 前各号の事業のほか、当法人の目的を達成するために必要な事業

2 役員等の状況

(1) 役員等の人数（令和4年3月31日現在）

会長 1人

常務理事 1人

理事 2人

監事 1人

(2) 令和4年3月31日現在の理事・監事

役職	氏名	就任年月日
会長（代表理事）	遠藤 秀一	令和3年7月6日
常務理事	本田 秋満	令和2年6月23日
理事	北 清治	令和2年6月23日
理事	川村 恵一郎	令和2年6月23日
監事	河合 あゆみ	平成30年12月10日

3 理事会及び総会の開催

(1) 理事会

開催日時	議決事項等
令和3年5月25日 (第1回理事会)	報告事項 職務執行状況の報告について 議案第1号 令和2年度事業報告について 議案第2号 令和2年度決算報告について 議案第3号 規程の制定について 議案第4号 会員の入会について 議案第5号 令和3年度定時社員総会の開催について
令和3年7月6日 (第2回理事会)	報告事項 職務執行状況の報告について 議案第6号 代表理事の選任について 議案第7号 令和3年度補正予算について 議案第8号 規程の制定について 議案第9号 会員の入会について
令和3年8月26日 (第3回理事会)	報告事項 職務執行状況の報告について 議案第10号 規程の制定について 議案第11号 会員の入会について 議案第12号 基金の募集について
令和3年9月27日 (理事会決議事項の提案)	議案第13号 会員の入会について
令和3年11月30日 (第4回理事会)	報告事項 職務執行状況の報告について 議案第15号 令和3年度補正予算について 議案第16号 会員の入会について
令和4年1月19日 (理事会決議事項の提案)	議案第17号 会員の入会について
令和4年3月22日 (第5回理事会)	報告事項 職務執行状況の報告について 議案第18号 令和4年度事業計画について 議案第19号 令和4年度収支予算について 議案第20号 規程の制定について 議案第21号 役員賠償責任保険の加入について

(2) 社員総会

開催日時	議決事項等
令和3年6月22日 (第1回総会)	報告事項 令和2年度事業報告について 議案第1号 令和2年度決算報告について

4 職員の状況

令和4年3月31日現在の職員

- ① プロパー職員 2人
- ② 契約職員 5人
- ③ 市派遣職員 8人
- ④ さいたま観光国際協会派遣職員 3人
- ⑤ 臨時職員 2人

5 事業の実施状況等

1 スポーツイベント誘致・支援事業

(1) スポーツイベント誘致活動

各種スポーツ競技団体等に対して誘致を行った。

<令和4年度開催予定大会数> 39大会 ※令和4年3月31日現在

(2) スポーツイベント支援活動

スポーツイベント開催助成金制度による財政支援、広報・PR、各種資料・情報提供、飲食物販売所の設置、行政機関への調整等、主催者の要望に応じた各種運営支援を実施した。

<令和3年度支援大会数> 38大会 ※誘致した48大会のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により10件中止

(3) スポーツ合宿誘致活動

自主管理施設「Sフィールド」を活用した日帰りスポーツ合宿の誘致を行った。

<令和3年度合宿開催数> 2団体計16日間

(4) プロモーション活動

スポーツイベントの誘致、スポーツツーリズムの促進並びに関係団体との交流拡大等を図るため、プロモーション活動を展開した。

スポルテック 2021 第7回スポーツイベントサービス EXPO

期 間：令和3年12月1日（水）～3日（金）

会 場：東京ビックサイト南展示棟

主 催：スポルテック実行委員会

内 容：SSCポスター掲示及びスポーツイベント誘致セールspanフレット配布

(5) 経済波及効果調査活動

スポーツイベント開催助成金を支出したイベントを中心に消費額アンケート調査による個別基礎調査を実施するとともに、スポーツイベントにおける経済効果額を推計した。

<令和2年度経済効果推計額（令和2年4月～令和3年3月）> 約8.5億円

(6) 情報収集活動

① 一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構（JSTA）との連携

スポーツツーリズムを推進する役割を担った全国的なネットワークを構築する同機構と連携を図りながら、各種スポーツイベント情報を収集した。

② 日本スポーツマネジメント学会（JASM）との連携

スポーツマネジメント研究を行う同学会員と連携を図りながら、スポーツ業界関係者との情報交換を行った。

③ プライドドリームス埼玉運営（PDS）との連携

埼玉県内トップスポーツチームとの交流及び連携を図るため、同団体の運営補助等を行った。

2 スポーツイベント開催助成事業

スポーツイベントの誘致及び開催の推進を図るため、スポーツイベント開催助成金交付制度を活用し、17件（総額8,487,000円）を助成した。

3 ウオーキングイベント開催事業（第10回さいたまーチ〜見沼ツデーウオーク〜）

(1) オンラインウオーキング大会

令和4年3月1日から3月27日まで開催し、486人が参加した。

(2) リアルウオーキング大会

令和4年3月26日に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ中止した。

4 スポーツシュール事業

(1) スポーツ施設運営事業

大宮けんぼグラウンドSフィールド（野球場8面・テニスコート10面）の管理運営及びイベント利用のセールス活動を行った。

貸出実績：野球場2,292件（91,680人）／テニスコート4,157件（41,570人）／合計6,449件（133,250人）

(2) バスケットボール活性化事業

さいたま市から委託を受け、東京2020大会のレガシーを創出するとともに、バスケットボール環境の整備と競技力の向上を図る「バスケファンプロジェクト」を行った。

実績：体験教室5回、参加人数116人

(3) 女子サッカー等活性化事業

さいたま市から委託を受け、女子中学生年代のサッカーの活動場所等を確保するとともに、競技技術の向上、栄養管理等を図る「スマイルプロジェクト」を行った。

実績：練習会7回、大会参加1回、交流試合2回、参加人数延べ174人

(4) アーバンスポーツ活性化事業

さいたま市から委託を受け、東京2020大会で話題となったBMXやスケートボードをはじめとしたアーバンスポーツ体験イベントを令和4年1月16日に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ中止した。

(5) スポーツを科学する生徒の育成事業

さいたま市から委託を受け、ICTを活用したスマート部活動の研究及びさいたまSTEAMS教育のモデル授業の研究支援を行った。

実施校：浦和南高校、内谷中学校、植竹中学校、沼影小学校

(6) 未来の教室実証事業

国の事業の委託を受け、学校部活動の地域移行に向けた研究を行った。実態調査のための全市立中学校生徒・保護者・教職員にアンケート実施するとともに実証校に外部コーチを派遣する実証実験を行った。

アンケート調査実施対象：市立中学校58校（各学年1クラス抽出）の生徒・保護者及び全教職員

外部コーチ派遣トライアル実施校：大成中学校

(7) スポーツチーム運営支援事業

Bリーグバスケットボールチーム「さいたまブロンコス」の運営支援を行った。

(8) スポーツイベント等受託事業

① スポーツによるグローバルコンテンツ創出事業

国の事業の委託を受け、アーバンスポーツを目的としたツーリズムの可能性を検証するための実証実験を行った。

実績：体験イベント7回、参加人数719人

② サッカーライセンス研修ツーリズム事業

民間企業の委託を受け、サッカーライセンス取得を目的としたツーリズムの可能性を検証するための実証実験を行った。

実績：モニターツアー（4泊5日）2回、参加人数48人

5 自転車文化醸成事業

就学前後の子供を対象に、自転車に乗る練習の機会や場所を提供し、練習のアシストを行い、自転車に乗れるようになることで、子どもの成長を促すとともに、将来に渡る自転車利用を目指す事業として実施した。

実績：乗り方教室10回

開催場所：岩槻駅東ロクレセントモール他、市内10区10か所

※1月16日の埼玉スタジアム2002会場は、新型コロナウイルス感染症拡大により中止。

内容：練習の前に自転車の安全な乗り方や簡単な交通ルール、マナーを楽しくクイズ形式で学ぶ。プロロードレースチーム、さいたまディレーブの選手等のアシストにより自転車の乗り方を練習する。参加者のレベルに合ったコーチングを行い、自転車に乗ることができるようになることを目指した。

また、幼児向けにキックバイク体験コーナーを設置し、自転車に乗るための導入体験を実施した。

主催：一般社団法人さいたまスポーツコミッション

後援：さいたま市、さいたま市教育委員会

協力：さいたまディレーブ

参加人数：自転車乗り方教室347名、キックバイク体験162名

6 ランニングイベント事業

「スポーツのまち さいたま」の実現に向けて、市民のスポーツに対する意欲・関心を高め、子どもから大人まで、また初心者から上級者まで、多くの市民が楽しめるランニングイベント「さいたまランフェス2021-22」を開催した。

さいたまランフェス2021-22

期日：オンラインの部 令和3年11月12日（金）～12月27日（月）

埼玉スタジアムの部 令和4年1月15日（土）、16日（日）

内容：オンラインの部は、ゲーム性及びエンターテインメント性を融合させたスマートフォンアプリ「DISTRICT」を使用し、開催した。

埼玉スタジアムの部は、土曜日にハーフ、5km、10kmを、日曜日に、車いすの部、親子ランの部、1.5km、3km、4時間チームランの部を開催した。

主催：さいたま市、一般社団法人さいたまスポーツコミッション

共 催：さいたま市教育委員会、公益財団法人さいたま市スポーツ協会、さいたま市スポーツ推進委員連絡協議会、さいたま市レクリエーション協会

競技主管：さいたま市陸上競技協会

協 賛：24 社

参加人数：オンラインの部 527 人、埼玉スタジアムの部 3,728 人

6 事業報告の附属明細書

令和3年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告を補則する重要な事項」が存在しないので、附属明細書は作成しない。